

報道各位

2018年12月17日

株式会社日本能率協会コンサルティング

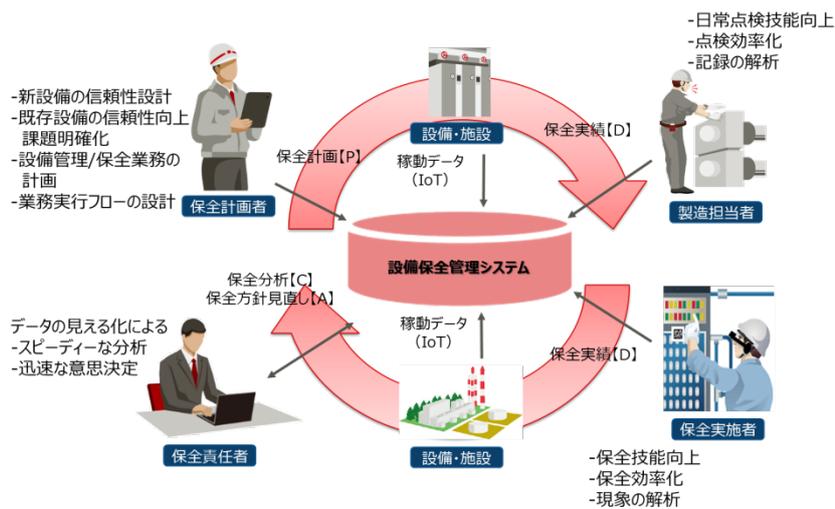
代表取締役社長 鈴木 亨

設備保全の高度化実現に向け、日本能率協会コンサルティング（JMAC）が 富士通エンジニアリングテクノロジーズと業務提携

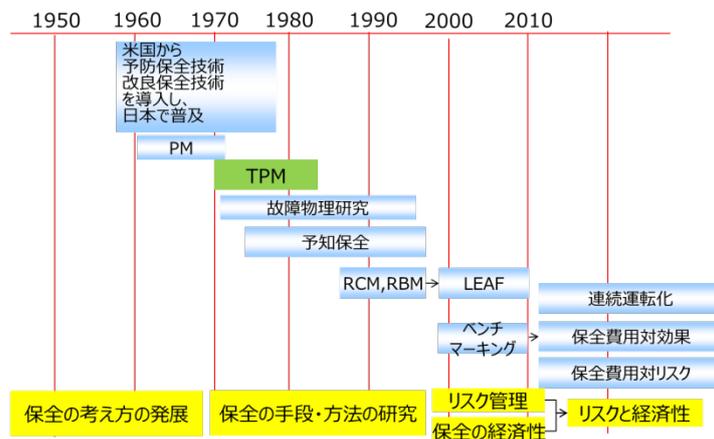
株式会社日本能率協会コンサルティング（以下、JMAC／本社：東京都港区・代表取締役社長：鈴木亨）は、富士通エンジニアリングテクノロジーズ（代表取締役社長 延下哲朗。以下 FETEC）と、製造業向け設備保全の高度化実現に向け業務提携を発表しました。

JMAC は、50年にわたり、Total Productive Maintenance（以下 TPM[®]）という日本発の管理技術のコンサルティングを行っています。

TPM[®]を通して、顧客の設備保全システム構築や、設備トラブル低減による生産性向上・品質向上といった課題の解決に取り組んできました。昨今、急速に加速するデジタル技術を活用した設備保全の高度化に期待が高まっていますが、FETEC との業務提携を通して、顧客サービスを充実させます。

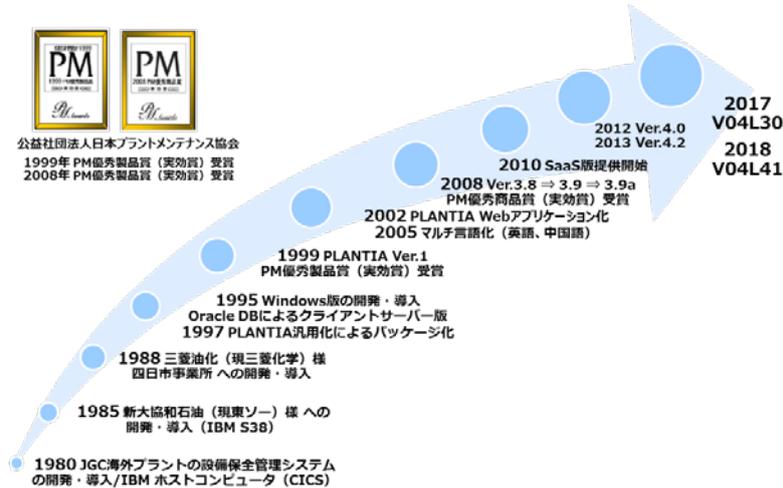


■設備保全の管理プロセスを通して顧客の課題解決に貢献する■



■JMAC の設備保全コンサルティング（2005年までは JIPM）■

FETECは「FUJITSU Enterprise Application PLANTIA（以下 PLANTIA）」という設備管理に特化したパッケージソフトの開発・ソリューションコンサルティングに 1980 年から取り組んでいる草分けで、同社の商品である PLANTIA は PM 優秀製品賞実効賞（現・TPM 優秀賞品賞）を 1998 年と 2008 年の 2 回にわたり受賞しています。



■PLANTIA の歴史と実績■

TPM[®]とは、従業員のモチベーションアップ・技能習得により、生産現場の課題を従業員全員で解決する活動です。1971年に公益社団法人日本プラントメンテナンス協会（以下、JIPM）で提唱されました。

JMACのTPMコンサルティング部門は、2005年にJIPMから分社独立したJIPMソリューションが、JMACと2013年に合併して現在に至ります。なおTPM[®]はJIPMの登録商標です。

PLANTIAは富士通エンジニアリングテクノロジーズの登録商標です。

またPM優秀製品賞実効賞（現・TPM優秀賞品賞）とは、JIPMが1983年に制定した審査制度で、メンテナンス技術分野市場において優れた実績のある製品が表彰されます。

■本業務連携に関するお問い合わせ先：

TPMコンサルティング事業本部 TEL：03-4531-4315 FAX：03-4531-4318

《株式会社日本能率協会コンサルティング 概要》

社名： 株式会社日本能率協会コンサルティング (JMAC)

所在地： 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル 7階

TEL：03-4531-4300 (代表) FAX：03-4531-4301 <http://www.jmac.co.jp>

創立： 1980年4月1日 (創業1942年)

資本金： 2億5千万

社員数： 約300名

業務内容： 経営コンサルティング業。戦略、マーケティング&セールス、R&D、生産・TPM[®]、サプライチェーン、組織・人事、BPR、ITビジネスなど、クロスファンクショナルなコンサルティングサービスを展開。

■広報・取材・その他に関するお問合せ先：

ビジネスイノベーション推進本部 広報担当：豊島 涼子

TEL：03-4531-4307 FAX：03-4531-4301 携帯：080-9356-5138 E-mail：ryoko_toyoshima@jmac.co.jp

以上